

## 企業行動表彰

※表彰時の社名を掲載しております。

### 第6回企業行動表彰（2014年度）

表彰対象：女性の活躍の推進に向けた積極的な取り組み

セブン&アイ・ホールディングス

ファンケル

損保ジャパン日本興亜ホールディングス

評価のポイント

・女性の活躍推進に関して「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」で充実した開示を行い、女性役員やその予備軍といえる女性管理職の登用・育成に積極的に取り組んで成果を上げることで、他の上場会社の企業行動に影響を与えている上場会社3社を、本年度の企業行動表彰の表彰会社として選定しました。

### 第5回企業行動表彰（2013年度）

表彰対象：IFRS適用に向けた積極的な取り組み

日本たばこ産業

日本電波工業

HOYA

住友商事

評価のポイント

・IFRS導入に係る意見発信や情報提供を積極的に行い、それらが他社の参考事例となるなど企業行動規範の浸透に資すると認められる企業行動を行った上場会社であって、実際にIFRSを任意適用している上場会社を表彰会社として選定しました。

### 第4回企業行動表彰（2012年度）

表彰対象：社外取締役の独立役員への指定

大和ハウス工業

日本たばこ産業

スズキ

アサツー ディ・ケイ

評価のポイント

・新たに社外取締役を2名以上選任し、そのうち2名以上を独立役員として指定した上場会社を表彰会社として選定しました。

### 第3回企業行動表彰（2011年度）

表彰対象：株主総会招集通知の早期発送

東京製鐵

日立製作所

ヤマダ電機

#### 評価のポイント

- ・「株主総会招集通知の早期発送」は企業行動規範の「望まれる事項」です。
- ・ここ数年、上場会社の間では、発送時期の早期化傾向が顕著になっています。
- ・この間、上記3社は、上場会社全体の早期化傾向をリードしており、その企業行動は、企業行動規範の浸透に資するものであったと認められます。

### 第2回企業行動表彰（2010年度）

表彰対象：独立性の高い社外役員の選任

帝人

エーザイ

コニカミノルタホールディングス

オムロン

ソニー

オリックス

#### 評価のポイント

- ・独立役員制度では一定の要件を充足している社外役員を選任する仕組みになっていますが、6社は、先駆的に、独立役員制度導入前から、客観的かつ具体的な独立性の判断基準を設定・公表し、独立性の高い役員を選任しています。
- ・具体的には、6社はいずれも、独立役員制度導入（2009年）以前から、独立性の判断基準を設定・公表しており、その判断基準は、数値的な基準を含む客観的かつ具体的なものでした。

### 第1回企業行動表彰（2009年度）

表彰対象：株主総会議案の議決結果の公表

資生堂

マブチモーター

ソニー

角川グループホールディングス

#### 評価のポイント

- ・上記の会社は2008年度以前から公表していますが、その理由を確認したところ、各社とも独自に検討した結果としており、公表内容からもそれが窺えるため、「先駆的」な企業行動であると認められる点を評価しました。
- ・2009年度に公表した会社数が2008年度と比較して大幅に増加しており、その理由として既に複数社が公表していたことが大きな要因であると思われることから、2008年度以前から公表していた上記の会社が「新たな流れを作った」と認められる点を評価しました。